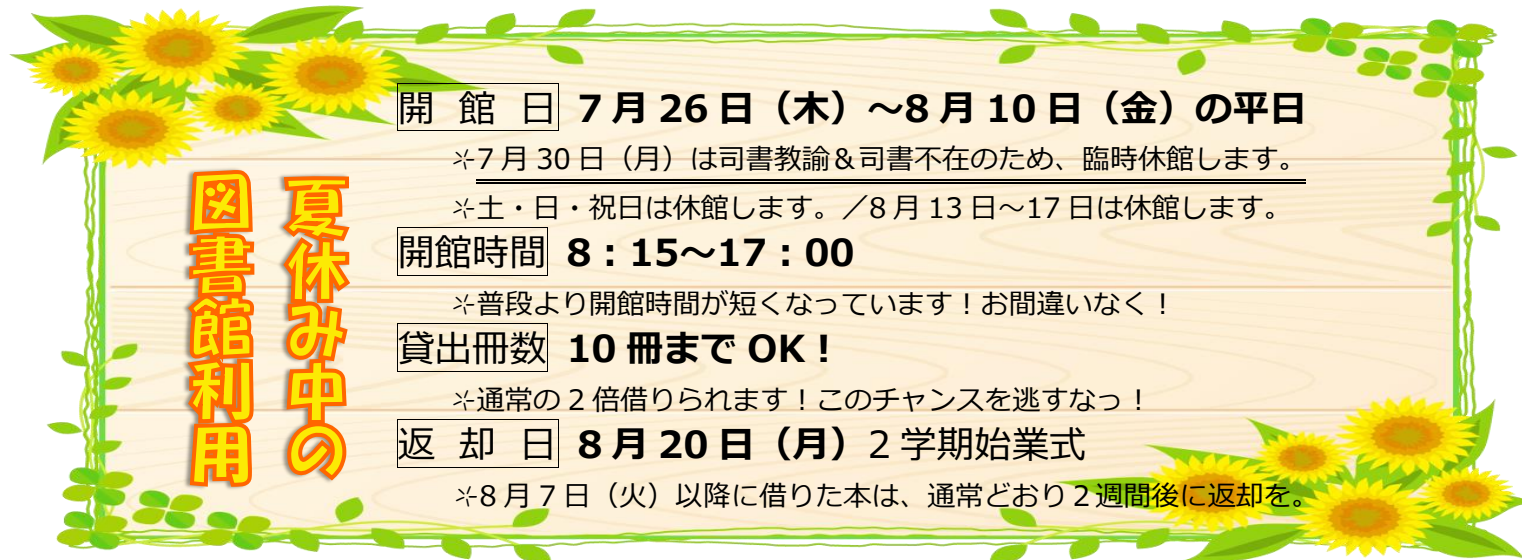


図書の窓から

浜田高校図書館
H30.7.24 発行
30-4 号



連日 30 度を超える暑が続きます。日本には昔から箒簀（よしず）や打ち水など、暑さをやわらげるための道具や文化がありました。しかし近年では、冷房が発達したためか、あるいは箒簀や打ち水ではしのげないほどの酷暑のためか、これらを見かける機会も減ったように感じられます。先月号の「図書窓」の新着図書案内で紹介した『絶滅危急季語辞典』（夏井いつき/著、ちくま文庫）には、これらの失われつつある季語がたくさん紹介されています。今年の夏は図書館で、「夏」に関する知識を増やしてみませんか？



開館日 7月26日（木）～8月10日（金）の平日
※7月30日（月）は司書教諭&司書不在のため、臨時休館します。
※土・日・祝日は休館します。／8月13日～17日は休館します。
開館時間 8:15～17:00
※普段より開館時間が短くなっています！お間違いなく！
貸出冊数 10冊までOK！
※通常の2倍借りられます！このチャンスを逃すなっ！
返却日 8月20日（月）2学期始業式
※8月7日（火）以降に借りた本は、通常どおり2週間後に返却を。

図書館利用
夏休み中の

読書感想文コンクール 課題図書



①『車いす犬ラッキー 捨てられた命と生きる』 小林照幸/著 毎日新聞出版 （ノンフィクション）

舞台は鹿児島県の離島、徳之島。島田須尚さんは捨て犬のラッキーを飼い始めるが、まもなくラッキーは交通事故に遭い、後ろ脚が動かなくなってしまう。ラッキーを安楽死させるという選択肢を捨てた須尚さんは、ラッキーのために車いすを作り、介護をすることに。ラッキーを支えながら生きていたつもりだったが、本当に支えられていたのは須尚さんだった一。



【こちらもオススメ！ ⇒人間と動物、支えあって生きたい。】

『世界のアニマルシェルターは、犬や猫を生かす場所だった。』本庄萌/著 ダイヤモンド社
日本でどれくらいの数のペットが捨てられているか知っていますか。人間の身勝手な都合で数を増やされ、そして命を奪われていく動物たちが、私たちの身近なところにもたくさんいるのです。著者の本庄さんはアメリカのロースクールで動物法を学び、8カ国の動物保護施設を訪れました。そこで見聞きした、捨てられたペットと人との理想的な出会いについて綴った本です。

②『わたしがいどんだ戦い 1939 年』

キンバリー・ブルベーカー・ブラッドリー/作 評論社 （イギリスの小説）

ヒトラーがイギリスに迫る中、ロンドンの子どもたちは疎開を始めた。右足が不自由な少女エイダが弟と疎開してきた村では、ポニーとその飼い主スーザンとの運命の出会いが待っていた。エイダは乗馬の訓練をし、スーザンはエイダの足の手術に向け準備を進める。ある日ポニーに乗って海岸を眺めていたエイダは、ドイツのスパイを見つける。エイダの戦いが始まった。



【こちらもオススメ！ ⇒自由に恋をすることも許されなかった時代。】

『彼の名はヤン』イリーナ・コルシュノフ/著 徳間書店
第二次世界大戦末期のドイツ。17歳の少女レギーネは、労働者として強制連行されてきたポーランド人の青年ヤンと出会い、恋に落ちる。ナチスに対して何の疑いもなく抱いていた信頼が崩れていくレギーネだったが、ナチスが「下等人種」としているポーランド人との恋愛は大罪だった。家族や仲の良い友だちにさえ、ヤンとの関係は明かせない。「彼の名はヤン。毎日会っているの。とても素晴らしい人なの」と、はっきりと言いたいのに…。

③『いのちは贈りもの ホロコーストを生きのびて』

フランシーヌ・クリストフ/著 岩崎書店 （フランスの手記）

ユダヤ人の著者フランシーヌは6歳の頃、ヒトラーに占領されたパリから母とともに逃げ出した。しかし、ナチスにつかまり、12歳まで強制収容所で暮らすことになる。不衛生な環境に粗末な食事、そしてたくさんの人の死。少女時代の過酷な体験を経て、「生きるためには、考えなくてはならない」と語るフランシーヌ。ホロコーストを生きのびた著者による、生々しい戦争の記録。



【こちらもオススメ！ ⇒21世紀も続く戦争の中で。】

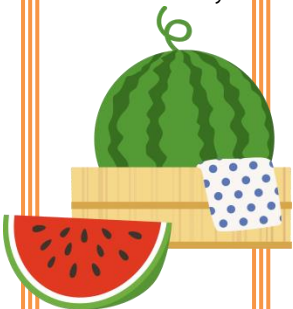
『バナの戦争 ツイートで世界を変えた7歳少女の物語』バナ・アベド/著 飛鳥新社
著者のバナは2009年、シリアのアレッポに生まれた。2016年のアレッポ包囲の最中、7歳のバナは爆弾が投下される中で、戦争の現実をツイッターで伝え続けた。「今夜、わたしは死んじゃうかもしれない」と…。第二次世界大戦が終わった後も、世界の各地で戦争は起きています。そして戦争でいちばん傷つくのは、いつでも罪のない子どもたちです。

⇒⇒⇒その他、本選びに迷ったら図書館へGO！⇒⇒⇒

長いようで短い、短いようで長い夏休み。過ごし方はあなた次第。この夏、どんな本に出会いますか。

新着図書案内

・数字は本の背ラベルにある分類番号です
・月はリクエストされた本です
・※は寄贈していただいた本です



【情報科学】

※007『**高校生のためのゲームで考える人工知能**』三宅陽一郎、山本貴光/著
★ゲームクリエイターが、ゲームの作り方を通して、人工知能の仕組みを解説する。

【哲学・考え方】

116『**論理的思考力がぐ〜んと伸びることも「思考実験」**』北村良子/著
★過去を変えたら今はどうなる？ いつでもどこでも頭の中で楽しくできて、考える力が伸びる、14の「思考実験」を掲載。
※159『**ゆるいつながり**』本田直之/著
★お互いを高められる仲間とく共感でゆるくつながるにはどうしたらいいか。世界を切り開くための人間関係のあり方を考える。
159『**困難な成熟**』内田樹/著
★労働とは何か、貨幣とは何か、会社とは何か。原理的な問いに内田樹が真剣に答える。

【日本史】

月210.5『**明治維新とは何だったのか**』半藤一利、出口治明/著
★薩長史観に隠された「幕末・維新」を語る。

【伝記】

289.1『**15歳のコーヒー屋さん**』岩野響/著
★10歳でアスペルガー症候群と診断され、現在、コーヒー焙煎士として注目されている著者の回想録。
289.1『**不登校の女子高生が日本トップクラスの同時通訳者になれた理由(わけ)**』田中慶子/著
★ダライ・ラマなどの同時通訳者として世界で活躍する著者による自伝。

【社会科学】

302『**ガザの空の下**』藤原亮司/著
★長年パレスチナを取材してきたジャーナリストによるルポ。
※304『**日本の覚醒のために**』内田樹/著
★内田樹が日本をとりまく喫緊の課題について語った講演集。

376『**AO 推薦入試「志望理由書」の極意 101**』小杉樹彦/著
376『**工学部 中高生のための学部選びガイド**』漆原次郎/著
376『**法学部 中高生のための学部選びガイド**』山下久猛/著
602『**業界&職種研究ガイド '20**』マイナビ出版編集部/編著
※319『**平和をつくるを仕事にする**』鬼丸昌也/著
★テラ・ルネッサンスというNGOを設立した著者が、地雷や子ども兵といった紛争によっておこる悲しい現実と、それらの課題を生み出している背景を紹介。
498『**言語聴覚士の一曰**』WILL こども知育研究所/編著
510『**建築・土木の資格と仕事**』梅方久仁子/著
649『**獣医師になるには**』井上こみち/著
650『**図解知識ゼロからの林業入門**』関岡東生/監修

【法律】

327『**あんた、ご飯食うたん?**』中本忠子/著
★約40年にわたり、居場所のない子どもたちに手料理を作りつづける著者による活動記録。
329『**「国境なき医師団」を見に行く**』いとうせいこう/著
★「国境なき医師団」の活動を現地取材し、世界のくリアルと人間のく希望を綴る。

【経済・国際援助】

※333『**最も大切なボランティアは、自分自身が一生懸命に生きること**』池間哲郎/著
★20年を超える国際支援の現場で学んだ「本当の強さ」と「本当のやさしさ」の記録。
月334『**未来の年表**』『**未来の年表2**』河合雅司/著
★少子高齢化に立ち向かうため、日本の未来図を時系列に沿って解き明かし、対策を提示する。
※337『**新しい時代のお金の教科書**』山口揚平/著
★M&A、投資家、貨幣論に携わる「お金のプロ」が、お金の歴史から仕組み、未来までを解説。

【労働】

366『**検証働き方改革**』日本経済新聞社/編
★2017年3月の「働き方改革実行計画」策定後の動きを追い、今後の論点を明確にする。
366『**裁量労働制はなぜ危険か**』今野晴貴、編嶋崎量/編
★残業代不払いの最後の砦となっている裁量労働制について、運用実態をもとに警鐘を鳴らす。

【災害】

369『**いつ大災害が起きても家族で生き延びる**』小川光一/著
★災害心理、日常備蓄、地震災害、津波災害、風水害…。事前に備えてほしいことや災害が起きた瞬間にすべきことをまとめる。
369『**命を守る水害読本**』命を守る水害読本編集委員会/編著
★水害で直面する「はじめての避難」に役立つ情報が満載。

進路に関する本

369『**もしもごはん かんたん時短、「即食」レシピ**』今泉マユ子/著
★災害時でもなるべく日常と同じ食事ができるように、備蓄に適した食材を使ったレシピを掲載。

【福祉】

※369『**目に見えない世界を歩く**』広瀬浩二郎/著
★視覚障がい当事者の立場から盲人史研究に取り組み、現在は独自のく触文化論を展開する文化人類学者の半生と、研究の最前線。
※369『**ヤングケアラー**』澁谷智子/著
★家族の介護を行う18歳未満の子ども、ヤングケアラーの現状を紹介。
※369『**なぜ、わが子を棄てるのか**』NHK取材班/著
★日本にたったひとつの「赤ちゃんポスト」という存在を通し、現代の日本が抱える複数の課題を考える。

【教育】

372『**アクティブラーニング**』小針誠/著
★明治から平成に至る教育史を辿りながら、2020年実施の教育制度改革の問題を探る。
374『**「ごちそうさま」もらったのは“命”のボタン**』竹下和男/著
★献立から買い出し、調理、弁当箱詰め、片付けまでをすべて子どもだけにさせる「弁当の日」の実践を紹介。
※376『**県立!再チャレンジ高校**』黒川祥子/著
★「教育困難校」などと形容される高校で、困難な境遇で生きざるを得なかった子どもたちを、支え続けてきた教師たちの闘いの記録。

【物理】

420『**公式を暗記したくない人のための高校物理がスッキリわかる本**』池末翔太/著
★受験モチベーター講師が、高校物理のホントの意味を伝授する。

【医療】

490『**QOLって何だろう**』小林亜津子/著
★QOLというキーワードを議論の起点として、高齢者の「地域包括ケア」「看取り搬送」などをめぐる現代社会の課題を考察する。

シリーズ続編&継続購入図書 入りました！

351『**日本国勢図会**』矢野恒太記念会/編集
430『**高校生・化学宣言 PART11**』
764『**吹部ノート 3**』オザワ部長/著
※913『**下鴨アンティーク**』白川紺子/著
913『**ばけもの好む中將 7**』瀬川貴次/著
913『**背教者ユリアヌス 3・4**』辻邦生/著

【技術・工学】

※501『**スーパーヒューマン誕生!**』稲見昌彦/著
★人間拡張工学の最前線で研究する著者が「スーパーヒューマン」登場の背景を解説。
※543『**ソーラー女子は電気代 0円で生活してます!**』フジイチカコ/著
★ソーラーパネルとサイクル発電機で始めた、電気代いらずの暮らしをマンガで紹介。
576『**洗浄と殺菌のはなし**』新名史典/編著
★細菌・ウイルスについての知識から感染のプロセス、適正で確実な予防の方法まで解説。
589『**誰がアパレルを殺すのか**』杉原淳一/著
★アパレル業界を衰退に追いやった犯人は誰か。不振の真因や、業界の裏と未来を解説。

【被服】

593『**簡単コスプレ&イベント服**』みる/著
★コスプレ服を手作りしてみよう。浜高祭の衣装作りに役立つかも。

【料理】

※596『**超簡単なので自炊やってみた。**』自炊研究会/編
★料理ビギナーに向けて簡単で作りやすいレシピを紹介。

【片づけ・掃除】

※597『**「収納が苦手」な人がラクに「片づけ上手」になれる本**』土井けいこ/著
★片づけに対する苦手意識をゆるめる方法や、ラクに片づくしまい方、家族みんなが暮らしやすい片づけなどを紹介。
597『**世界一のカリスマ清掃員が教える予防そうじで毎日キレイ**』新津春子/監修
★場所別の「予防そうじ」と、汚れてしまったときの「事後そうじ」の方法を写真で紹介。

【交通】

※685『**クルマを捨ててこそ地方は甦る**』藤井聡/著
★「クルマ依存」がもたらす弊害を明らかにした上で、「脱クルマ」を通して地方を活性化していく手法を紹介。

【写真集】

748『**大山絶景**』佐々木俊和/写真
★浜田在住の写真家による、大山の写真集。

【俳句】

※911.3『**ランドセル俳人の五・七・五**』小林凜/著
★未熟児で生まれ、小学校でひどいいじめを受け、不登校になった少年を支えたのは俳句だった。
※911.3『**ランドセル俳人からの「卒業」**』小林凜/著
★小学校を卒業する年を迎えた少年が、入学からの出来事を振り返る。

【日本の小説】

913『**くちなし**』彩瀬まる/著
★別れた愛人の左腕と暮らす。運命の相手の身体には、自分にだけ見える花が咲く…。7編の短編集。高校生直木賞受賞作。
913『**ひと**』小野寺史宜/著
★聖輔は買おうとしていた最後に残ったコロッセ、を見知らぬお婆さんに譲った。それが運命を変えるとも知らずに…。
913『**さざなみのよる**』木皿泉/著
★小国ナスミ、享年43歳。息をひきとった瞬間から、その死は波紋のように、家族や知人へと広がっていき…。
913『**青空に飛ぶ**』鴻上尚史/著
★人生に絶望し、死を望んだ少年が出会ったのは、太平洋戦争で9回特攻し、9回生きて帰ってきた特攻隊員だった。
913『**万引き家族**』是枝裕和/著
★平屋暮らしの夫婦と息子、娘。祖母の年金で足りない分は万引きで賄う。犯罪でしかつなげなかった家族の物語。
913『**ぼくときみの半径にだけ届く魔法**』七月隆文/著
★売れない若手カメラマンの仁は、難病で家から出られない少女・陽に頼まれ、様々な景色の写真を撮って届けることになる。
※913『**14歳の水平線**』椰月美智子/著
★14歳の息子と、息子の気持ちがつかめない、かつて14歳だった父親。ふたりの少年が過ごしたのは、「神様の島」。

【外国の小説】

※949『**きげんのいいリス**』トーン・テレヘン/著
★『ハリネズミの願い』の原点となった作品。
949『**おばあちゃんのごめんねリスト**』フレドリック・バックマン/著
★祖母を亡くしたエルサは、遺言のとおり祖母の謝罪の手紙を持ち、様々な人々を訪ねていく。

課題研究のための本

月420『**物理科学のコンセプト 3 流体と音波**』Paul G.Hewitt/ほか著
月486『**カメムシ おもしろ生態と上手なつきあい方**』野澤雅美/著
486『**カメムシの母が子に伝える共生細菌**』細川貴弘/著
月361『**あくびはどうして伝染するのか**』ロバート・R.プロヴァイン/著
月498『**あくびをすれば望みは叶う**』鈴木絢士/著
月519『**わかりやすい静音化技術**』一宮亮一/著